

+++++

2006 I A P (インターアカデミーパネル) 総会 (報告)

+++++

会議名称: 「2006 I A P (インターアカデミーパネル) 総会」

会 期: 12月1日(金) ~ 6日(水)

場 所: アレキサンドリア(エジプト)

I A P (インターアカデミーパネル) は、世界の科学アカデミーのフォーラムとして設立され、現在、日本を含む92ヶ国・地域等の科学アカデミー等が加盟しています。

総会は3年毎に開催され、今回は総会に合わせて執行委員会と「サイエンスの統合 (The Unity of Science)」と題する国際会議も開催されました。

日本学術会議からは、金澤一郎会長、土居範久副会長、高橋桂子連携会員のほか、西ヶ廣渉事務局長等が出席しました。

総会ではI A Pの活動報告、共同議長及び執行委員会メンバーの改選、戦略計画(2007-2009)の決定、国際的・地域ネットワーク等の活動状況の紹介等が行われました。新しい執行委員会メンバーは、先進国5カ国(イギリス、オーストラリア、ドイツ、オランダ及び日本)及び途上国6カ国(ブラジル、マレーシア、バングラデシュ、キューバ、セネガル、エジプト)となり、日本学術会議が再任されました。

なお、共同議長にはフランスに代わりカナダが選出され、継続の中国と共同議長を務めることになりました。

総会においては、「I A Pプログラムの審査」の中で、金澤会長がI A P活動の一つである「女性の保健教育」プログラムについて評価グループ長として評価報告を行い、「オブザーヴァーと地域ネットワークによる報告」の中で、西ヶ廣局長がS C A (アジア学術会議)の活動を紹介しました。

また、国際会議においては、「地球科学」のセッションにおいて土居副会長がチェアを務め、高橋連携会員が地球シミュレーターに関する講演を行いました。

当フォーラムの詳細については、以下のホームページをご覧ください。

(<http://www.interacademies.net/>)

【問い合わせ先】日本学術会議事務局参事官室（国際業務担当）

(Tel : 03-3403-5731、 i253@scj.go.jp)

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

また、メールアドレスの変更等がありましたら、事務局 (p228@scj.go.jp) まで御一報いただければ幸いです。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34